# 参加者からの取組状況報告概要

- 1.自分がやった衣装ケースの中身は他の方と比べて汚い。臭いはない。ごみ箱代わりのように使っている状況である。
- 2 .生ごみ自体が大量に出ないので投入量が足りない。入れる量が少なすぎてもダメなんだと感じた。雨の日、家に誰もいないので外へ出しっ放しになる。
- 3.一度雨に濡らしてしまったので干して乾かした。今回、出来たケースを持参するようになっていたが、出来た状態がわからないので持参しなかった。
- 4. あるとき一度に生ごみを大量に入れたことがある。
- 5 .寒い時に温度が全然上がらない状態である。やり始めた当初水抜きの穴が空いていなくてケースの下のほうに水が溜まっていた。
- 6. 衣装ケースの一次処理はまだやっていない。今回勉強しにきた。
- 7. 気合いを入れてやっている。とにかく生ごみの水切りを徹底している。卵の殻はそのまま残っている。ケースの中身はよく乾燥している。
- 8.野菜くずは畑に埋めている。魚の骨や肉をケースに入れたらすごい臭いがして八工 もわいた。
- 9.家族に臭いと言われてケースの置き場に気を遣っている。今日車に積んで持ってきたが窓を開けないと我慢できない程である。臭わないようにするにはどうしたらよいのか他の方に教えていただきたい。
  - たまにえびの殻を入れる程度で、普段は野菜しか入れていないので臭わない。

#### <橋本氏コメント>

衣装ケース方式でやっている方がやめる理由としてウジ虫や子バエの発生がある。 電気での乾燥ではなく、自然を相手にしているため天候状態などによって対策を講じる 必要がある。腐ってしまったとよく聞くが、腐らせてしまったというのがいい表現であ る。生ごみの投入量や水分調整など、日々の管理をしっかりすれば問題はない。

# 生ごみ堆肥化講座(熊野) アンケート集計結果

	<b>アンケート回答率</b> 参加者数(スタッフ除く) 回答者数	<b>78%</b> 9 7	
1	本日の生ごみ堆肥化講座の全体の満足度をお聞かせください。		
1 2 3 4 5	あまり良くなかった	5 2 0 0	71% 29% 0% 0% 0%
2	生ごみ堆肥の講義はいかがでしたか?		
	わからなかった	3 4 0 0	43% 57% 0% 0%
3	生ごみ堆肥の実演はいかがでしたか?		
1 2 3 4	わからなかった	3 4 0 0	43% 57% 0% 0%

### 4 今回の講座の良かった点、悪かった点をお聞かせください。

- < 良かった点 >
- ・実技があった。
- ・生ごみ堆肥の事がわかった。
- 説明がよくわかりました。
- ·わかりやすかった。
- ·疑問点が直接質問できてよかった。
- <悪かった点>

なし

## 5 生ごみ堆肥化を行うなかで苦労されていることや困っていることがあればご記入ください。

- ・堆肥として使用するには少ない。堆肥として使わない人とグループを組む必要がある。
- ・二次処理する場所がない。
- ・水分が多すぎてしまいました。
- ・個人で二次処理は難しいと思います。
- ・一次処理はこのまま続けていけると思います。二次処理も自分でやってみたいのですが、スタンドバッグの置き場所が難しい。当初は家の北側のさしかけに置いていこうと思っていたのですが・・・さしかけの戸をあけておけば大丈夫かなとも思っています。

### 6 本日の講座についてのご意見、ご感想などをご自由にご記入ください。

- ・プランタなどの家庭用とある程度畑で使いたい方にわかれていて、1人では続かないかも知れない。 増員に成功すればやれると思う。
- ·生ごみ堆肥の事が面白くわかった。
- ・堆肥についての勉強ができ、大変よかったと思います。
- ・基本的なやり方のみをわかりやすく書いたマニュアルも作っていただけるとありがたいです。(いただいた冊子は実験結果等ものせていますが、初心者にはこうやりなさいというやり方をまんがや図で書いてチェックポイントもつけてあるとわかりやすいと思います。例えば、衣装ケースの下に高低差をつけてレンガをひくとか、スタンドバッグの下にすのこを置くとか、中心部を高くするとか、ホワイトボード等で説明をされた部分もイラストにあるとわかりやすいので。)